

令和7年 せいしんビジネスクラブ 新春講演会・新年会を開催しました

令和7年1月20日(月)にホテルグランヒルズ静岡にて「令和7年 せいしんビジネスクラブ 新春講演会・新年会」を開催し、180名を超える会員の皆様にご参加いただきました。

1. 開催概要

- 日 時 : 令和7年1月20日(月) 15:00 ~ 18:15
場 所 : ホテルグランヒルズ静岡 5階 センチュリールーム、4階 クリスタルルーム
講 師 : 馬淵 磨理子 氏 経済アナリスト/日本金融経済研究所 代表理事
テ ー マ : 日本経済の行方と中小企業が取るべき戦略

2. 大塚会長のご挨拶

大塚会長からは、「中小企業を取り巻く環境は、物価高騰や人材不足など様々な問題がある。当クラブは、経営研究会や運営事業を通じてビジネスのヒントを得ていただく場であると同時に、異業種交流の場でもあるので会員同士で様々な情報交換をしていただき、自社の事業に活かして欲しい。これからも魅力ある事業を企画・運営していきたい。」と今年の抱負を語っていただきました。



3. 新春講演会

新春講演会では、経済アナリストの馬淵磨理子氏を講師に迎え、「日本経済の行方と中小企業が取るべき戦略」をテーマにご講演いただきました。馬淵氏は、『現在の日本経済は、成長軌道に乗れるか否かの重要な局面にある。令和7年は貿易収支の黒字転換、企業業績10%の成長見通しなど、更に良化する兆しがあるため、継続的な賃上げを行い、デフレ脱却を確実にする必要がある。また、企業経営に必要な視点の一つとして「リスク管理」がある。災害時の復旧手順だけでなく、自社のリスクを把握する意味でも「事業継続力強化計画」の活用が有効。補助金の優先採択や企業競争力の向上に加えて、従業員の意識改革といった効果も期待できる』と話されました。



4. 新年会

新年会では会員同士が積極的に歓談する姿が見られ、様々意見交換をされておりました。

